

## 令和8年度「児童福祉文化賞」受賞作品が決定しました

このたび、令和8年度「児童福祉文化賞」と「児童福祉文化賞推薦作品」が決定しましたのでお知らせします。

同賞は、昭和34年に児童福祉週間を記念して、「優れた児童文化財に対して厚生大臣表彰を行うもの」として設けられたもので、現在は、「春のこどもまんなか月間」の取組の一つとして、こども家庭庁が実施しているものです。

5月18日(月)には、表彰式も予定していますので、ここに併せてご案内させていただきます。

### 【児童福祉文化賞】

部門	作品名等	受賞者
出版物部門	手から手へ、皮から革へ。 牛革のランドセルができるまで	上吉川祐一 株式会社文一総合出版
舞台芸術部門	夏の夜の夢	NPO法人 劇場創造ネットワーク
映像・メディア等部門	手でふれてみる世界	pangolin arte
特別部門	絵本を通じて児童福祉文化の向上に 貢献してきた活動	五味太郎

### 【児童福祉文化賞推薦作品】

部門	作品名等	受賞者
出版物部門	この銃弾を忘れない	株式会社徳間書店
	移動する民－ノマドの暮らし	玉川大学出版部
	もし明日、ぼくの足がなくなったら	株式会社Gakken
	15歳の昆虫図鑑	株式会社講談社
	はじめてのサイエンス ①レモン ②たまご ③ふうせん ④しお ⑤じゃがいも ⑥ガラス	株式会社NHK出版
	みんなをつなぐアイヌの糸	株式会社ほるぷ出版
舞台芸術部門	カモメに飛ぶことを教えたドラ猫の物語	有限会社プーク人形劇場
映像・メディア等部門	アニメーション・ドキュメンタリー いわたくんちのおばあちゃん	NHKエデュケーショナル

こども家庭審議会が推薦する児童福祉文化財(※)の中から、「出版物」、「舞台芸術」、「映像・メディア等」の3部門について、「児童福祉文化賞」と「児童福祉文化賞推薦作品」を選定、表彰するとともに、児童の健全育成に貢献した活動に対しても「特別部門」として表彰するものです。

※児童福祉文化財とは

こども家庭庁こども家庭審議会では、児童の福祉の向上を図るため、絵本や児童図書等の出版物、演劇やミュージカル等の舞台芸術、映画等の映像・メディア等の優れた作品を「児童福祉文化財」として推薦しています。

令和8年度児童福祉文化賞 概要

○主催(共催)

こども家庭庁、一般財団法人 児童健全育成推進財団、公益財団法人 児童育成協会

○令和8年度児童福祉文化賞審査委員会(令和8年3月24日開催)審査委員

◎砂上 史子	こども家庭審議会児童福祉文化分科会 会長 千葉大学教育学部教授
佐藤 宗子	こども家庭審議会児童福祉文化分科会出版物委員会 委員長 千葉大学名誉教授
小林 由利子	こども家庭審議会児童福祉文化分科会舞台芸術委員会 委員長 明治学院大学大学院教授
柳澤 邦夫	こども家庭審議会児童福祉文化分科会映像・メディア等委員会 委員長 西真岡こどもクリニック顧問
今井 遊子	社会福祉法人 全国社会福祉協議会 児童福祉部長
○鈴木 一光	公益財団法人 児童育成協会 理事長 一般財団法人 児童健全育成推進財団 理事長

(敬称略。◎は委員長、○は副委員長。)

○表彰式

「春のこどもまんなか月間」期間中に大臣表彰を行う予定です。

- ・日程:令和8年5月18日(月) 14:30~16:00
- ・会場:こども家庭庁14階共用大会議室
- ・取材を希望する方は、メールでお申し込みください。後日詳細をお伝えいたします。

【連絡先】

こども家庭庁成育局参事官(事業調整担当)付育成環境係  
03-6863-0289(直通) jigyouhousei.ikuseikankyou@cfa.go.jp